

教員免許更新講習シラバス（選択領域分）

講座名		主な受講対象者	時間	形態
教育内容の充実(中高美術教員用)		中学校・高等学校教員（美術）	6 h	実習・講義
日程	定員	講師名（所属・職名等）		
8月11日（月）	20名	高橋敬司（奈良芸術短期大学 教授）		
会場	試験方法	小笠美華（奈良芸術短期大学 専任講師）		
奈良芸術短期大学	作品・筆記	西野 慎二（奈良教育大学・教授）		
比留間 良介（奈良教育大学・教授）				
<p><b>【講座の概要】</b>                      現在の美術の教員は、公務と授業に負われて、自らが表現・創作や新しい造形に対する思考をする時間を持っていないのではないかと。本講座では、教師自身が、手を動かして描画することの喜びを初心に帰って研修を行い、また古典美術の新しさや、今日の絵画・造形について講義・演習を受けてリフレッシュして現場での授業に活かすことを目標とする。</p>				
<p><b>【小テーマ】リフレッシュのための人物デッサン（1）（講師：高橋敬司、小笠美華）</b>                      「美術」は見る人を引き付ける「何か」を見つける行為であるので、常にじぶんを磨くことが要請される。その意識の再確認と初心にもどり「描く」とは何かを考察するため鉛筆デッサン（淡彩も可）の実技実習を行う。</p>				
<p><b>【小テーマ】リフレッシュのための人物デッサン（2）（講師：高橋敬司、小笠美華）</b>                      上記実技実習を継続するとともに、完成後の作品について 総合評価を行い美術教育への自己研鑽に資するものとする。</p>				
<p><b>【小テーマ】影響しあう東西・近現代の彫刻（講師：西野 慎二）</b>                      明治以降、わが国の彫刻は、西欧から学ぶことに目を向けられてきた、しかし西欧人も逆に日本の美に憧れていたのではないかと、絵画のジャポニズムのようなものが彫刻でも存在したのではないかと推論のもとに、影響しあい共通する彫刻の基本形を解説する。</p>				
<p><b>【小テーマ】構成素描による絵画の演習（講師：比留間 良介）</b>                      何気ないものから、動機（モチーフ）が見つけれられる。その発想法や2次元表現の不思議さを演習により考察する。実体と陰影そしてその表現の妙を感得できるように、構成素描についてやさしく解説する。</p>				